

2026 年 2 月 18 日

各 位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド」を通じて、スタートアップ 2 先へ出資致しました

株式会社北洋銀行、株式会社北海道共創パートナーズは、株式会社 ^{コムハム}komham様(本社:札幌市 代表:西山 すの様)、五常・^{ごじょう}アンド・カンパニー株式会社様(本社:東京都 代表:^{しん ていじゅん}慎 泰俊様)へ「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド(北洋 SDGs 推進 3 号投資事業有限責任組合)」を通じて出資致しました。

「株式会社^{コムハム}komham様」

同社は、生ごみを高速分解できる微生物群「コムハム」を開発・販売するスタートアップです。

焼却場を建設・維持できない地域では、生ごみはたい肥化させることにより処理しています。微生物群「コムハム」を利用すると、通常数週間から数か月かかるたい肥化を数日に短縮することが可能になります。また、自販機程度の大きさで輸送可能な自動駆動ゴミ箱・スマートコンポストの開発・販売も行っています。

ごみ処理の課題や脱炭素につながる同社の取組みを高く評価し、「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド」を通じて 2,000 万円出資致しました。

「五常・^{ごじょう}アンド・カンパニー株式会社様」

同社は、新興国でマイクロファイナンスを展開するスタートアップです。

マイクロファイナンスは、新興国で銀行取引が難しい低所得者に対し事業資金の貸出を行う金融インフラです。同社は独自のフィジタルモデル(対面とデジタルを組み合わせた事業モデル)により、高い返済率を担保することで低所得者層への貸出を実現しました。

世界中に金融包摂(ほうせつ)を届ける同社の事業を高く評価し、「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド」を通じて 5,000 万円出資致しました。

以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。